

特別展
「先住民の宝」

世界には、「先住民」と呼ばれる人たちがいます。先住民とはだれか？「宝」にこめられた思いとは何なのか？本展覧会では、日本のアイヌをはじめ、北歐、カナダ、オーストラリア、中南米、アフリカ、台湾、ネパール、マレーシアなど、世界各地に暮らすそれぞれの「先住民」が大切にしている「宝」を展示します。



銅板紋章 Gerry Marks作
/ハイダ(カナダ)

会期 3月19日(木)～6月2日(火)
会場 特別展示館
コレクション展示

「朝枝利男の見たガラバゴス」

1930年代の博物学調査と展示
アメリカの学芸員で写真家の朝枝利男が1930年代に撮影したガラバゴスの風景について、彼の描いた美しい魚の水彩画とともに紹介します。



ガラバゴスでパイプをふかす朝枝利男

会期 1月16日(木)～3月24日(火)
会場 本館企画展示場の一部

みんなく映画会
「廻り神楽」
岩手県三陸海岸を舞台に、340年以上にわたる、毎年巡業の旅をする黒森神楽。大津波を生き抜いた神楽と、その地に暮らす人びとの力強さを描いた下キョモンタリーです。
日時 2月11日(火) 祝 13時30分～16時
(開場13時)
会場 本館講堂
司会 林勲男(本館教授)
トークセッション
遠藤協共同監督/プロデューサー) 神田より子 敬和学園大学名誉教授
※申込不要、要展示観覧券(定員450名)
※参加券を11時からインフォメーション前(本館1階)にて配布します。



亡き人を供養する神楽念仏
© ヴィジュアルフォークロア

対象 小学4年生以上
※要事前申込(先着順)、定員各回16名、参加費500円
※定員に達し次第受付終了
※くわしくはみんなくホームページをご覧ください。
みんなく映画会「みんなく映像民族誌シアター」
本館オリジナルの映像作品である「みんなく映像民族誌シリーズ」のなかから選定した作品を上映後、監修者によるトークをおこないます。
会場 淀川文化創造館 シアターセブン
(定員各回60名、当日先着順)
※申込不要、参加無料

会場 本館1階エントランスホール
※申込不要、参加無料
点字体験ワークショップ
目で読む文字から手で読む文字へ、点字で異文化コミュニケーション！点字体験ワークショップを開催します。
日時 1月11日(土)12時～15時30分
会場 本館1階エントランスホール
※申込不要、参加無料
公開講演会
「ふたつの文化を生きる——ドイツのトル」系移民から私たちのこれからを考える」
本講演会では、多文化的な社会とはどういうものか、ドイツのトルコ系移民に焦点をあてて、人びとがどのように生きていくのか描き出す。ヨーロッパの経験を参照し、日本の多民族・多文化共存について考える。
日時 2月28日(金)18時30分～20時45分
(17時30分開場予定)
講演会場 オールホール(定員420名)
(大阪市北区梅田3-4-5)
東京サテライト会場(ライブ配信)
聖心女子大学4号館
聖心クローバルプラザ3階
フリット記念ホール
参加者 森明子(本館教授)
講演 森明子(本館教授)
石川真作(東北学院大学教授)
パネルディスカッション
参加者 森明子(本館教授)
石川真作(東北学院大学教授)
高谷幸(大阪大学大学院准教授)
相島葉月(本館准教授)
司会 国立民族学博物館、毎日新聞社
主催 聖心女子大学
※要事前申込(オールホールのみ)、参加無料、先着順、手話通訳あり
お問い合わせ先
研究協力課 研究協力係
06・6878・8209

「ハンティの文様の世界」
「フェルトのコースターづくり」
西シベリアに居住するハンティの人びとは、身の回りの動物や植物、精霊などをあらわした文様で衣服や生活小物を飾ります。ハンティの文様を学んで、フェルトのコースターづくりに挑戦しましょう。
日時 1月19日(日)
会場 本館2階第3セミナー室
講師 大石佑香(本館特任助教)

「千支の動物で絵馬を作ろう」
日時 1月13日(月)祝 10時30分～16時30分
(15時30分受付終了)
会場 本館1階エントランスホール
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)、定員先着80名
「西アフリカのおはなし会」
日時 1月13日(月)祝
①11時30分～12時②13時30分～14時

「飛び出す獅子舞 福めぐり」
「つくてかきつて厄ばらい」
日時 1月11日(土)、12日(日)
10時～17時(受付終了16時30分)
会場 本館1階エントランスホール
対象 全年齢
※申込不要、参加無料、定員各日150名
日時 1月12日(日)10時～16時
会場 本館1階エントランスホール
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)、随時受付
日時 1月12日(日)10時～16時
会場 本館1階エントランスホール
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)、随時受付
日時 1月12日(日)10時～16時
会場 本館1階エントランスホール
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)、随時受付
日時 1月12日(日)10時～16時
会場 本館1階エントランスホール
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)、随時受付
日時 1月12日(日)10時～16時
会場 本館1階エントランスホール
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)、随時受付

みんなくセミナー

日時 1月18日(土)13時30分～15時(開場13時)
会場 本館セミナー室
※申込不要、参加無料
※参加券を12時30分からインフォメーション前(本館1階)にて配布します。
※メイン会場が満席の場合は中継会場をご案内します。
第499回
イタリアにおける人と食のかかわり
講師 宇田川妙子(本館教授)



ローマの青空市場 (2017年)

食はどの社会でも文化の一部ですが、イタリアではその結びつきが強く、人びとは自分たちの食に高い関心とプライドを持ち、スローフード運動など、食に関する活動も活発です。そうしたイタリアにおける食の現状をさまざまな角度から紹介します。

みんなくウィークエンド・サロン
研究者と語る
本館の研究者が「現在取り組んでいる研究」「調査している地域/国の最新情報」「みんなくへの展示資料」について分かりやすくお話しします。
1月12日(日)14時30分～15時 本館ナヒひろば
カワウの雛を同時に孵化させる技術
話者 卯田宗平(本館准教授)
1月19日(日)14時30分～15時 本館ナヒひろば
聖者になる過程——カザフのイスラームと近代話者 藤本透子(本館准教授)
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)

●年始の開館のお知らせ
年始は1月5日(日)から開館します。
※各イベントについてくわしくは、みんなくホームページをご覧ください。
※電話でのお問い合わせ受付時間は、9時～17時(土日祝を除く)です。

刊行物紹介

■山中由里子、山田仁史 編
『この世のキワ(自然)の内と外』
勉誠出版 3,200円(税別)

「驚異」と「怪異」の表象を、ユーラシア大陸の東西の伝承・史料・民族資料・美術品に探り、「自然」と「超自然」の境界領域、「この世」と「あの世」の心理的・物理的距離感、境界に立ち現れる身体・音・モノなどについて、総勢25名の執筆者が学際的に考察する。特別展「驚異と怪異——想像界の生きものたち」の副読本です。

■鈴木紀ほか 編
『古代アメリカの比較文明論——メソアメリカとアンデスの過去から現代まで』
京都大学学術出版会 4,200円(税別)

本書は、科学研究費助成事業・新学術領域研究「古代アメリカの比較文明論」(2014年から2018年)の成果である。メソアメリカとアンデスの考古学的研究、古環境に関する自然科学的研究、および植民地時代以降のラテンアメリカに関する歴史学、人類学、博物館学的研究など28の論文、10のコラムと総括から成る。



国立民族学博物館友の会 電話 06-6877-8893 (9時～17時、土日祝を除く) FAX 06-6878-3716
https://www.senri-f.or.jp/minpaku_associates/ E-mail minpakutomo@senri-f.or.jp

友の会

友の会講演会
会場 本館第5セミナー室(当日先着順・定員96名)
※会員無料(会員証提示)、一般5000円
第496回 1月11日(土)13時30分～14時40分
中国に生きるムスリムたち
講師 奈良雅史(本館准教授)
中国には約2000万人のムスリムが暮らしており、その約半数を回族とよばれる人びとが占めています。彼らはおもに唐代から元代にかけて中国にやってきた外来ムスリムとイスラームに改宗した漢人との通婚を通して形成された民族集団とされており、中国全土で漢人と隣り合いながら暮らしてきました。本講演では、回族の歴史と文化について紹介したうえで、宗教教育を事例に彼らが中国共産党政権下でいかにイスラーム信仰を続けているのかを考えます。
※講演会終了後、講師を囲んで懇談会をおこないます(40分)。
第497回 2月1日(土)13時30分～14時40分
コレクション展示「朝枝利男の見たガラバゴス——1930年代の博物学調査と展示関連」
博物学者 朝枝利男の生涯を追う
講師 丹羽典生(本館准教授)
戦前の博物学者 朝枝利男の生涯について、これまでの調査からわかってきたことを紹介します。日本における修行時代の姿からアメリカへの留学、そして探検隊としての活躍など、朝枝本人が残した多くの文章、写真や絵画を整理しながら考えていきます。彼は裏方的な仕事をしていたため忘れられがちであるものの、幅広い人脈のなかにいたこと、ガラバゴスからソロモン諸島まで貴重な資料を生み出したことがわかります。
※講演会終了後、「コレクション展示の見学会をおこないます(40分)要会員証もしくは展示観覧券」。
東京講演会
会場 モンベル御徒町店4Fサロン
(事前申込先着順・定員60名)
※会員無料(会員証提示)、一般5000円
第128回 1月25日(土)13時30分～14時40分
消滅の危機に瀕した言語
講師 吉岡乾(本館准教授)

